



平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

東

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所  
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>

代表者（役職名）取締役社長（氏名）藤田 博久  
 問合せ先責任者（役職名）企画部長（氏名）前野 博生 (TEL) 06-4802-0013

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成26年3月期 第2四半期決算説明資料)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	53,856	△1.5	7,189	46.4	5,650	45.1
25年3月期中間期	54,713	△6.0	4,908	16.6	3,892	△4.9

(注) 包括利益 26年3月期中間期 1,162百万円(△52.2%) 25年3月期中間期 2,432百万円(△77.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	23.90	23.88
25年3月期中間期	16.53	16.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	5,157,567	182,729	3.3
25年3月期	4,994,458	185,389	3.5

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 172,549百万円 25年3月期 176,436百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計 - (中間)期末新株予約権 - (中間)期末少数株主持分)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	106,000	△4.9	13,500	5.4	11,500	13.8	48.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期中間期	238,458,632株	25年3月期	238,458,632株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	1,754,861株	25年3月期	2,352,819株
③ 期中平均株式数（中間期）	26年3月期中間期	236,412,311株	25年3月期中間期	235,360,286株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	10,585	74.8	10,162	78.8	10,116	78.1	10,091	78.0
25年3月期中間期	6,054	△11.1	5,682	△10.5	5,677	△10.3	5,666	△10.7
	1株当たり 中間純利益							
	円 銭							
26年3月期中間期	42.68							
25年3月期中間期	24.07							

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	196,619		183,037		93.0	
25年3月期	190,891		177,869		93.1	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 182,983百万円 25年3月期 177,805百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	11,000	70.9	10,200	79.0	10,100	78.3	10,100	78.7	42.69	

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15条2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額
26年3月期	—	—			
26年3月期(予想)			—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額
26年3月期	—	—			
26年3月期(予想)			—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
ご参考 株式会社池田泉州銀行	
平成26年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕非連結	10
1. 中間個別財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	12
※平成26年3月期 第2四半期決算説明資料	

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ連結業績につきましては、預かり資産販売額の増加を主因として、役務取引等収益が前年同期比17億73百万円増加し、株式関係派生商品収益の増加を主因として、その他経常収益も前年同期比25億62百万円増加しましたが、貸出金利回り・有価証券利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比28億46百万円減少し、国債等債券売却益の減少を主因として、その他業務収益も前年同期比23億45百万円減少したことから、連結経常収益は前年同期比8億57百万円減少し、538億56百万円となりました。

また、国債等債券売却損並びに償却の増加を主因として、その他業務費用が前年同期比52億35百万円増加しましたが、資金調達費用、役務取引等費用並びに営業経費が前年同期比減少し、また、貸倒引当金繰入額並びに株式等償却の減少を主因として、その他経常費用も前年同期比73億43百万円減少したことから、連結経常費用は前年同期比31億39百万円減少して、466億66百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比22億81百万円増加して、71億89百万円となり、特別損益並びに法人税等合計11億22百万円を計上後の中間純利益は前年同期比17億58百万円増加して、56億50百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

預金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金がともに増加したことから、前連結会計年度比573億円増加して、4兆5,481億円となりました。

貸出金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、事業性貸出が増加しましたが、個人ローンが減少したことから、前連結会計年度比131億円減少して、3兆5,650億円となりました。

有価証券の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、国債が減少し、外国証券が増加したことなどから、前連結会計年度比773億円増加して、1兆2,465億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、当中間期の実績及び足元の状況を踏まえ、経常収益1,060億円(平成25年5月13日公表1,090億円)、経常利益135億円(同120億円)、当期純利益115億円(同110億円)にそれぞれ修正しております。なお、単体業績予想につきましては、変更ありません。

当社グループは、これまで、「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客さまのニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆さまに「愛される」金融グループを目指してまいりました。

このたび、証券子会社である池田泉州TT証券の設立を機に、池田泉州ホールディングスとしてのグループ戦略を明確化し、関西No.1のリレーションシップ地域金融グループを目指していく中期経営計画を策定いたしました。

中期経営計画策定の5つの骨子は、以下のとおりです。

- ①良質な資本の蓄積に向けた、収益力強化・シェアアップ
- ②経費の見直し、BPRの推進・集中事務体制の再整備
- ③有価証券ポートフォリオの見直し
- ④グループ力・グループ連携強化による営業展開
- ⑤企業価値の向上を意識した資本政策の遂行

【池田泉州銀行の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
業務粗利益	690億円	670億円以上
コア業務純益	131億円	210億円以上
経常利益	94億円	165億円以上
当期純利益	80億円	150億円以上
コアOHR	78%	60%台

【池田泉州ホールディングス(連結)の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
連結粗利益	768億円	770億円以上
営業経費	544億円	550億円以下
経常利益	128億円	185億円以上
当期純利益	101億円	160億円以上

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 中間連結財務諸表  
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	100,867	184,293
コールローン及び買入手形	5,603	984
買入金銭債権	956	971
商品有価証券	108	104
金銭の信託	19,000	26,885
有価証券	1,169,201	1,246,596
貸出金	3,578,225	3,565,029
外国為替	4,376	6,683
その他資産	73,975	78,188
有形固定資産	38,105	38,152
無形固定資産	7,617	8,301
繰延税金資産	29,478	27,658
支払承諾見返	21,758	20,898
貸倒引当金	△54,814	△47,180
資産の部合計	4,994,458	5,157,567
<b>負債の部</b>		
預金	4,490,736	4,548,113
債券貸借取引受入担保金	124,915	188,908
借入金	71,909	101,634
外国為替	208	483
社債	50,000	60,000
その他負債	42,239	47,356
賞与引当金	1,708	1,956
退職給付引当金	4,511	4,372
役員退職慰労引当金	136	62
睡眠預金払戻損失引当金	315	366
ポイント引当金	163	191
偶発損失引当金	393	378
特別法上の引当金	—	0
繰延税金負債	68	113
負ののれん	5	3
支払承諾	21,758	20,898
負債の部合計	4,809,069	4,974,838
<b>純資産の部</b>		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	62,235	62,187
利益剰余金	35,431	36,004
自己株式	△1,350	△1,007
株主資本合計	168,627	169,496
その他有価証券評価差額金	7,808	3,048
繰延ヘッジ損益	0	5
その他の包括利益累計額合計	7,809	3,053
新株予約権	63	54
少数株主持分	8,888	10,125
純資産の部合計	185,389	182,729
負債及び純資産の部合計	4,994,458	5,157,567

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	54,713	53,856
資金運用収益	34,169	31,323
(うち貸出金利息)	27,704	25,837
(うち有価証券利息配当金)	6,372	5,318
役務取引等収益	8,208	9,981
その他業務収益	7,281	4,936
その他経常収益	5,053	7,615
経常費用	49,805	46,666
資金調達費用	4,861	4,530
(うち預金利息)	3,515	3,336
役務取引等費用	2,551	2,492
その他業務費用	459	5,694
営業経費	27,199	26,560
その他経常費用	14,731	7,388
経常利益	4,908	7,189
特別利益	491	3
固定資産処分益	—	0
負ののれん発生益	491	3
特別損失	37	162
持分変動損失	—	112
固定資産処分損	35	27
減損損失	2	22
税金等調整前中間純利益	5,361	7,030
法人税、住民税及び事業税	1,019	590
法人税等調整額	16	531
法人税等合計	1,035	1,122
少数株主損益調整前中間純利益	4,325	5,908
少数株主利益	433	257
中間純利益	3,892	5,650

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,325	5,908
その他の包括利益	△1,892	△4,746
その他有価証券評価差額金	△1,894	△4,750
繰延ヘッジ損益	1	4
中間包括利益	2,432	1,162
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,998	894
少数株主に係る中間包括利益	434	267

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	72,311	72,311
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	72,311	72,311
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	72,675	62,235
当中間期変動額		
自己株式の処分	△42	△48
当中間期変動額合計	△42	△48
当中間期末残高	72,632	62,187
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	30,910	35,431
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
当中間期変動額合計	△1,692	573
当中間期末残高	29,217	36,004
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△1,944	△1,350
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	337	344
当中間期変動額合計	335	343
当中間期末残高	△1,609	△1,007
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	173,952	168,627
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	294	296
当中間期変動額合計	△1,400	868
当中間期末残高	172,552	169,496

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	△11,878	7,808
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,894	△4,760
当中間期変動額合計	△1,894	△4,760
当中間期末残高	△13,773	3,048
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1	4
当中間期変動額合計	1	4
当中間期末残高	△0	5
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△11,880	7,809
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,893	△4,755
当中間期変動額合計	△1,893	△4,755
当中間期末残高	△13,774	3,053
新株予約権		
当期首残高	62	63
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19	△9
当中間期変動額合計	△19	△9
当中間期末残高	43	54
少数株主持分		
当期首残高	1,177	8,888
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△72	1,236
当中間期変動額合計	△72	1,236
当中間期末残高	1,104	10,125
純資産合計		
当期首残高	163,311	185,389
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	294	296
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,984	△3,528
当中間期変動額合計	△3,385	△2,659
当中間期末残高	159,926	182,729

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

ご参考 平成26年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

会社名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場  
 上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL <http://www.sihd-bk.jp/>  
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)藤田 博久  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画部長 (氏名)前野 博生 (TEL)06 (6375)3595  
 半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	48,992	△0.1	5,766	59.0	5,523	66.8
25年3月期中間期	49,073	△5.8	3,625	23.0	3,311	△6.5

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期中間期	115	47		—
25年3月期中間期	69	21		—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	5,152,326	166,990	3.2
25年3月期	4,993,344	176,259	3.5

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 166,990百万円 25年3月期 176,259百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成26年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料7ページをご参照ください。

1. 中間個別財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	100,384	182,512
コールローン	5,603	984
買入金銭債権	946	964
商品有価証券	108	104
金銭の信託	19,000	26,663
有価証券	1,193,126	1,270,277
貸出金	3,563,023	3,550,451
外国為替	4,376	6,683
その他資産	46,862	49,834
その他の資産	46,862	49,834
有形固定資産	37,675	37,624
無形固定資産	8,435	8,000
繰延税金資産	27,592	25,867
支払承諾見返	19,071	18,727
貸倒引当金	△32,302	△25,315
投資損失引当金	△559	△1,055
資産の部合計	4,993,344	5,152,326
<b>負債の部</b>		
預金	4,512,893	4,573,964
譲渡性預金	19,900	18,500
債券貸借取引受入担保金	124,915	188,908
借入金	62,036	91,186
外国為替	208	483
社債	50,000	60,000
その他負債	21,213	26,653
未払法人税等	292	197
リース債務	571	452
資産除去債務	140	141
その他の負債	20,210	25,862
賞与引当金	1,540	1,752
退職給付引当金	4,403	4,256
役員退職慰労引当金	114	57
睡眠預金払戻損失引当金	315	366
ポイント引当金	79	100
偶発損失引当金	393	378
支払承諾	19,071	18,727
負債の部合計	4,817,085	4,985,336
<b>純資産の部</b>		
資本金	50,710	50,710
資本剰余金	93,932	93,932
資本準備金	13,168	13,168
その他資本剰余金	80,764	80,764
利益剰余金	23,812	19,290
利益準備金	3,540	5,549
その他利益剰余金	20,272	13,741
繰越利益剰余金	20,272	13,741
株主資本合計	168,456	163,934
その他有価証券評価差額金	7,802	3,050
繰延ヘッジ損益	0	5
評価・換算差額等合計	7,802	3,056
純資産の部合計	176,259	166,990
負債及び純資産の部合計	4,993,344	5,152,326

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	49,073	48,992
資金運用収益	34,346	32,622
(うち貸出金利息)	27,674	25,542
(うち有価証券利息配当金)	6,589	6,934
役務取引等収益	6,331	8,080
その他業務収益	7,281	4,942
その他経常収益	1,114	3,346
経常費用	45,448	43,225
資金調達費用	4,825	4,498
(うち預金利息)	3,516	3,346
役務取引等費用	4,662	4,640
その他業務費用	506	5,694
営業経費	25,782	24,991
その他経常費用	9,670	3,400
経常利益	3,625	5,766
特別利益	11	12
特別損失	37	47
税引前中間純利益	3,599	5,732
法人税、住民税及び事業税	206	△230
法人税等調整額	81	438
法人税等合計	288	208
中間純利益	3,311	5,523

平成26年3月期 第2四半期  
決算説明資料



池田泉州ホールディングス



池田泉州銀行

## 【 目 次 】

## I 平成 25 年 9 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	.....	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	.....	2・3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体	.....	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	.....	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	.....	5
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	.....	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	.....	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	7

## II 平成 25 年 9 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	.....	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	.....	9・10
2	業務純益	単体	.....	11
3	利鞘	単体	.....	11
4	ROE	単体	.....	11
5	役職員数及び拠点数	単体	.....	12
6	有価証券関係損益	単体	.....	12
7	有価証券の評価損益	単体	.....	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	.....	14
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	.....	15

## III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	.....	16・17
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	.....	18
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	.....	18
4	金融再生法開示債権の状況	単体	.....	19
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	.....	20
6	業種別貸出金	単体	.....	21
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	.....	22

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

池田泉州銀行は、平成 25 年 3 月 25 日に会社分割の方法により、貸出金等の一部を事業再生子会社に移転いたしました。

このため、過年度との比較の観点から、貸出金残高、金融再生法開示債権、リスク管理債権並びに貸倒引当金等については、池田泉州銀行と事業再生子会社との合算の計数も併記しております。

## I 平成 25 年 9 月期 決算ダイジェスト

## 1. 損益の状況

## (1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
1 経常収益	53,856	△ 857	54,713
2 経常費用	46,666	△ 3,139	49,805
3 経常利益	7,189	2,281	4,908
4 税金等調整前中間純利益	7,030	1,669	5,361
5 中間純利益	5,650	1,758	3,892
6 包括利益	1,162	△ 1,270	2,432
7 与信関連費用	2,013	△ 6,146	8,159

## (2) 池田泉州銀行【単体】

25 年中間期の業務粗利益につきましては、投資信託販売額の増加により役務取引等利益が前年同期比 17 億 72 百万円増加しましたが、貸出金利息の減少などにより資金利益が 13 億 92 百万円減少し、債券関係損益の減少などによりその他業務利益が 75 億 25 百万円減少したことから、71 億 48 百万円減少して、308 億 34 百万円となりました。

業務純益につきましては、一般貸倒引当金を取り崩しとなったことから、25 億 5 百万円増加して 109 億 40 百万円となりました。また、不良債権処理額は 38 億 49 百万円増加し、50 億 43 百万円となり、株式関係損益は株式等償却が減少したことから、25 億 41 百万円改善して 8 億 35 百万円の利益となりました。

以上の結果、経常利益は、21 億 41 百万円増加して、57 億 66 百万円となり、法人税等合計上後の中間純利益は、22 億 12 百万円増加して、55 億 23 百万円となりました。

(百万円)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
1 業務粗利益	30,834	△ 7,148	37,982
2 資金利益	28,146	△ 1,392	29,538
3 役務取引等利益	3,440	1,772	1,668
4 その他業務利益	△ 751	△ 7,525	6,774
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	23,552	△ 650	24,202
6 うち人件費（△）	11,496	△ 406	11,902
7 うち物件費（△）	11,017	△ 163	11,180
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	7,282	△ 6,497	13,779
9 コア業務純益	8,253	240	8,013
10 国債等債券損益	△ 970	△ 6,736	5,766
11 一般貸倒引当金繰入額（△） ①	△ 3,658	△ 9,002	5,344
12 業務純益	10,940	2,505	8,435
13 臨時損益	△ 5,174	△ 365	△ 4,809
14 うち不良債権処理額（△） ②	5,043	3,849	1,194
15 うち株式等関係損益	835	2,541	△ 1,706
16 経常利益	5,766	2,141	3,625
17 特別損益	△ 34	△ 8	△ 26
18 税引前中間純利益	5,732	2,133	3,599
19 法人税等合計（△）	208	△ 80	288
20 法人税、住民税及び事業税（△）	△ 230	△ 436	206
21 法人税等調整額（△）	438	357	81
22 中間純利益	5,523	2,212	3,311
23 与信関連費用 ①+②	1,385	△ 5,154	6,539

## 2. 主要勘定の状況

## 池田泉州銀行【単体】

## (1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、25年9月末残高は24年9月末比1,213億円増加し、4兆5,739億円となりました。また、事業再生子会社2社分を含めた貸出金残高についても、25年9月末残高は24年9月末比334億円増加し、3兆5,833億円となりました。

## ① 期末残高

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
預金	4,573,964	61,071	121,346	4,452,618
貸出金	3,550,451	△ 12,572	488	3,549,963
有価証券	1,270,277	77,151	51,069	1,219,208

(参考)

合算（銀行＋事業再生子会社2社）

貸出金	3,583,363	△ 13,411	33,400	3,596,774	3,549,963
-----	-----------	----------	--------	-----------	-----------

## ② 期中平均残高

(百万円)

	25年中間期		25年3月期	24年中間期
	25年3月期比	24年中間期比		
預金	4,553,803	124,021	149,455	4,404,348
貸出金	3,503,194	△ 7,967	11,110	3,492,084
有価証券	1,283,527	78,354	94,772	1,188,755

(参考1) 預金の種類別内訳（期末残高）

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
個人預金	3,650,561	31,030	40,991	3,609,570
法人預金	923,402	30,041	80,355	843,047
一般法人	772,849	13,615	46,853	725,996
金融機関	15,597	8,193	7,669	7,928
公金	134,956	8,234	25,834	109,122
合計	4,573,964	61,071	121,346	4,452,618
うち外貨預金	52,575	3,526	36,093	16,482

## (参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金	3,550,451	△12,572	488	3,549,963
事業性貸出	1,817,201	11,141	19,304	1,797,897
個人ローン	1,733,249	△23,713	△18,817	1,752,066
住宅ローン	1,697,903	△23,174	△17,062	1,714,965
その他ローン	35,345	△540	△1,755	37,100

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金	3,583,363	△13,411	33,400	3,549,963
事業性貸出	1,850,113	10,302	52,216	1,797,897
個人ローン	1,733,249	△23,713	△18,817	1,752,066
住宅ローン	1,697,903	△23,174	△17,062	1,714,965
その他ローン	35,345	△540	△1,755	37,100

## (参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高	2,836,629	△19,633	△43,185	2,879,814
中小企業等貸出金比率	79.89	△0.27	△1.23	81.12

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高	2,869,541	△20,472	△10,273	2,879,814
中小企業等貸出金比率	80.07	△0.28	△1.05	81.12

## (参考4) 保証協会保証付貸出金残高

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保証協会保証付貸出金残高	233,919	△1,973	△715	234,634

## (参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保証協会保証付私募債残高	1,889	△158	△661	2,550
銀行保証付私募債残高	8,631	△1,857	△5,380	14,011
合計	10,520	△2,016	△6,042	16,562

※ 時価評価後の残高となっております。

## (2) 投資信託・公共債・生命保険

投資信託販売額は、前年同期比の2倍強となり順調に増加いたしました。

## ① 預かり資産販売額

(百万円)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
投資信託販売額	79,993	45,456	34,537
公共債販売額	2,112	△ 8,517	10,629
生命保険販売額	44,572	2,190	42,382
合計	126,678	39,128	87,550

## ② 預かり資産残高

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
投資信託預かり資産残高	194,503	△ 4,319	25,986	198,822	168,517
公共債預かり資産残高	52,158	△ 4,685	△ 8,578	56,843	60,736

## 3. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

25年9月末の金融再生法開示債権は、事業再生子会社2社分を含め、24年9月末比68億円増加して817億円になりました。この結果、25年9月末の開示債権比率は、24年9月末比0.17%増加して2.25%になりました。

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
開示債権残高 (A)	61,032	△ 4,801	△ 13,812	65,833	74,844
総与信残高 (B)	3,583,211	△ 15,418	△ 7,376	3,598,629	3,590,587
開示債権比率(A)/(B)	1.70	△ 0.12	△ 0.38	1.82	2.08

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
開示債権残高 (A)	81,707	△ 4,444	6,863	86,151	74,844
総与信残高 (B)	3,616,123	△ 16,262	25,536	3,632,385	3,590,587
開示債権比率(A)/(B)	2.25	△ 0.12	0.17	2.37	2.08

## 4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの連結自己資本比率は11.21%となり、国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

## (1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
自己資本比率 (%)	11.21	0.82	0.28	10.39
基本的項目 (Tier I)	177,948	6,177	4,799	171,771
Tier I 比率 (%)	7.20	0.37	0.17	6.83
自己資本	277,038	15,905	7,841	261,133
リスク・アセット等	2,470,514	△ 40,794	8,497	2,511,308

## (2) 池田泉州銀行（国内基準）

## ① 単体

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
自己資本比率 (%)	10.22	0.31	△ 0.40	9.91
基本的項目 (Tier I)	163,476	5,555	305	157,921
Tier I 比率 (%)	6.64	0.32	△ 0.04	6.32
自己資本	251,538	4,116	△ 7,787	247,422
リスク・アセット等	2,458,951	△ 36,736	18,674	2,495,687

## ② 連結

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
自己資本比率 (%)	11.15	0.80	0.43	10.35
基本的項目 (Tier I)	177,694	5,798	9,748	171,896
Tier I 比率 (%)	7.15	0.34	0.34	6.81
自己資本	276,855	15,526	12,857	261,329
リスク・アセット等	2,482,053	△ 40,664	19,473	2,522,717

## 5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の25年度の業績につきましては、経常収益1,060億円、経常利益135億円、当期純利益115億円を予想しております。

25年度の配当につきましては、普通株15円、第一種優先株式は980円を18.5で除した額、第二種優先株式は1,020円を18.5で除した額を計画しております。

## (1) 池田泉州ホールディングス

## ① 業績予想

## 【連結】

(百万円)

	25年度予想	24年度実績
経常収益	106,000	111,558
経常利益	13,500	12,806
当期純利益	11,500	10,102

## 【単体】

(百万円)

	25年度予想	24年度実績
営業収益	11,000	6,434
営業利益	10,200	5,695
経常利益	10,100	5,664
当期純利益	10,100	5,649

## ② 配当予想

	25年度予想	24年度実績
普通株式	15円	15円
第一種優先株式	980円を18.5で除した額	980円を18.5で除した額
第二種優先株式	1,020円を18.5で除した額	1,020円を18.5で除した額

## ③ 自己資本比率の予想

(%)

	26年3月末 (予想)	25年9月末 (速報)	25年3月末 (実績)
自己資本比率(連結)	10%程度	11.21	10.39

※25年9月末の速報値と25年3月末の実績値につきましては、パーゼルⅡベースで、26年3月末の予想値につきましては、パーゼルⅢベースで、それぞれ記載しております。

## (2) 池田泉州銀行

## ① 業績予想

## 【単体】

(百万円)

	25年度予想	24年度実績
経常収益	95,000	99,754
経常利益	12,000	9,492
当期純利益	11,000	8,075
業務純益	20,000	24,460
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	16,500	21,380
コア業務純益	17,000	13,163
与信関連費用	4,000	9,255

## ② 自己資本比率の予想

(%)

	26年3月末 (予想)	25年9月末 (速報)	25年3月末 (実績)
自己資本比率（単体）	10%程度	10.22	9.91
自己資本比率（連結）	11%程度	11.15	10.35

※25年9月末の速報値と25年3月末の実績値につきましては、バーゼルⅡベースで、26年3月末の予想値につきましては、バーゼルⅢベースで、それぞれ記載しております。

## II 平成 25 年 9 月期 決算の概況

## 1. 損益状況

## (1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(中間連結損益計算書・中間連結包括利益計算書ベース)

中間連結損益計算書

(百万円)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
1 連結粗利益	33,523	△ 8,263	41,786
2 資金利益	26,792	△ 2,516	29,308
3 役務取引等利益	7,489	1,833	5,656
4 その他業務利益	△ 758	△ 7,579	6,821
5 営業経費 (△)	26,560	△ 639	27,199
6 不良債権処理額 (△)	2,013	△ 6,146	8,159
7 一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 4,713	△ 9,580	4,867
8 貸出金償却 (△)	2,335	△ 237	2,572
9 個別貸倒引当金繰入額 (△)	4,970	3,868	1,102
10 偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 7	△ 208	201
11 債権譲渡損益 (△)	17	51	△ 34
12 償却債権取立益	698	△ 66	764
13 その他 (△)	108	△ 105	213
14 株式等関係損益	800	2,537	△ 1,737
15 持分法による投資損益	17	10	7
16 その他	1,422	1,210	212
17 経常利益	7,189	2,281	4,908
18 特別損益	△ 158	△ 611	453
19 税金等調整前中間純利益	7,030	1,669	5,361
20 法人税等合計 (△)	1,122	87	1,035
21 法人税、住民税及び事業税 (△)	590	△ 429	1,019
22 法人税等調整額 (△)	531	515	16
23 少数株主損益調整前中間純利益	5,908	1,583	4,325
24 少数株主損益 (△)	257	△ 176	433
25 中間純利益	5,650	1,758	3,892

中間連結包括利益計算書

(百万円)

23 少数株主損益調整前中間純利益	5,908	1,583	4,325
26 その他の包括利益合計	△ 4,746	△ 2,854	△ 1,892
27 その他有価証券評価差額金	△ 4,750	△ 2,856	△ 1,894
28 繰延ヘッジ損益	4	3	1
29 包括利益	1,162	△ 1,270	2,432

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	25 年中間期		25 年 3 月期
		25 年 3 月期比	
連結子会社数	30	-	30
持分法適用会社数	3	-	3

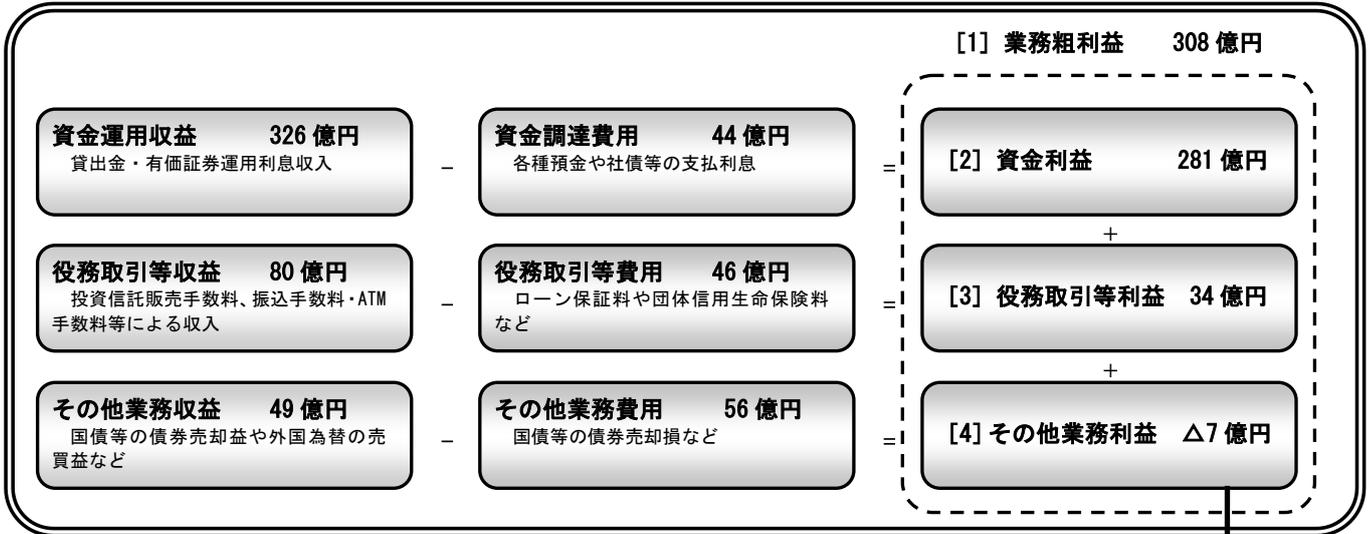
## (2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
1 <b>業務粗利益</b>	30,834	△ 7,148	37,982
2 資金利益	28,146	△ 1,392	29,538
3 役務取引等利益	3,440	1,772	1,668
4 その他業務利益	△ 751	△ 7,525	6,774
5 (うち国債等債券損益)	(△ 970)	(△ 6,736)	( 5,766)
6 国内業務粗利益	29,672	△ 1,005	30,677
7 資金利益	26,245	△ 1,563	27,808
8 役務取引等利益	3,440	1,809	1,631
9 その他業務利益	△ 13	△ 1,251	1,238
10 (うち国債等債券損益)	(△ 82)	(△ 1,482)	( 1,400)
11 国際業務粗利益	1,162	△ 6,142	7,304
12 資金利益	1,901	171	1,730
13 役務取引等利益	△ 0	△ 37	37
14 その他業務利益	△ 738	△ 6,273	5,535
15 (うち国債等債券損益)	(△ 888)	(△ 5,253)	( 4,365)
16 <b>経費 (除く臨時費用処理分) (△)</b>	23,552	△ 650	24,202
17 人件費 (△)	11,496	△ 406	11,902
18 物件費 (△)	11,017	△ 163	11,180
19 税金 (△)	1,038	△ 82	1,120
20 <b>実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)</b>	7,282	△ 6,497	13,779
21 コア業務純益	8,253	240	8,013
22 国債等債券損益	△ 970	△ 6,736	5,766
23 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 3,658	△ 9,002	5,344
24 <b>業務純益</b>	10,940	2,505	8,435
25 臨時損益	△ 5,174	△ 365	△ 4,809
26 不良債権処理額 (△) ②	5,043	3,849	1,194
27 貸出金償却 (△)	779	△ 81	860
28 個別貸倒引当金繰入額 (△)	4,390	3,807	583
29 偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 7	△ 208	201
30 債権譲渡損益 (△)	△ 11	27	△ 38
31 償却債権取立益	216	△ 410	626
32 その他 (△)	108	△ 105	213
33 株式等関係損益	835	2,541	△ 1,706
34 株式等売却益	1,083	1,024	59
35 株式等売却損 (△)	245	△ 474	719
36 株式等償却 (△)	2	△ 1,045	1,047
37 その他臨時損益	△ 965	943	△ 1,908
38 <b>経常利益</b>	5,766	2,141	3,625
39 特別損益	△ 34	△ 8	△ 26
40 <b>税引前中間純利益</b>	5,732	2,133	3,599
41 法人税等合計 (△)	208	△ 80	288
42 法人税、住民税及び事業税 (△)	△ 230	△ 436	206
43 法人税等調整額 (△)	438	357	81
44 <b>中間純利益</b>	5,523	2,212	3,311
45 与信関連費用 ①+②	1,385	△ 5,154	6,539

(参考) 収益の仕組み (25年9月期)

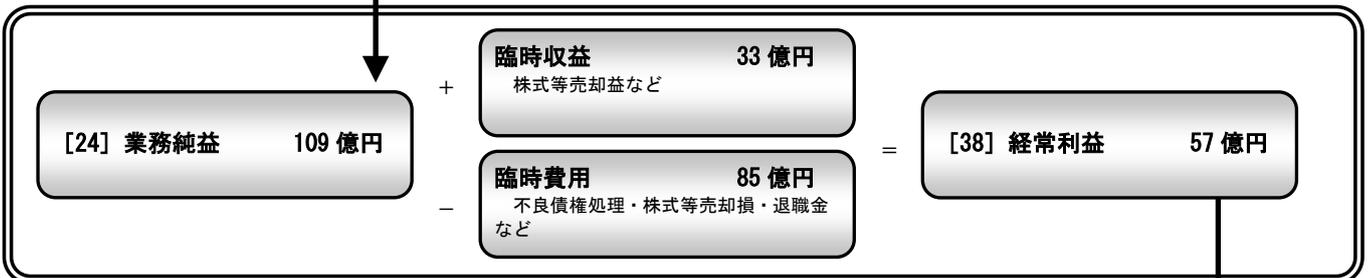
【業務粗利益】



【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【中間純利益】



## 2. 業務純益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	7,282	△ 6,497	13,779
職員一人当たり (千円)	2,631	△ 2,227	4,858
(2) コア業務純益	8,253	240	8,013
職員一人当たり (千円)	2,981	156	2,825
(3) 業務純益	10,940	2,505	8,435
職員一人当たり (千円)	3,952	978	2,974

## 3. 利鞘

池田泉州銀行【単体】

(%)

	25 年中間期				24 年中間期	
			24 年中間期比			
	全店分	国内業務 部門分	全店分	国内業務 部門分	全店分	国内業務 部門分
(1) 資金運用利回 (A)	1.33	1.30	△ 0.11	△ 0.11	1.44	1.41
(イ) 貸出金利回 (B)	1.45	1.46	△ 0.13	△ 0.12	1.58	1.58
(ロ) 有価証券利回	1.07	0.92	△ 0.03	△ 0.01	1.10	0.93
(2) 資金調達原価 (C)	1.15	1.14	△ 0.07	△ 0.07	1.22	1.21
(イ) 預金等原価 (D)	1.17	1.13	△ 0.07	△ 0.07	1.24	1.20
① 預金等利回	0.14	0.14	△ 0.01	△ 0.01	0.15	0.15
② 経費率	1.02	0.98	△ 0.07	△ 0.06	1.09	1.04
(ロ) 外部負債利回	0.95	1.02	△ 0.38	△ 0.31	1.33	1.33
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.18	0.16	△ 0.04	△ 0.04	0.22	0.20
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.28	0.33	△ 0.06	△ 0.05	0.34	0.38

## 4. ROE

池田泉州銀行【単体】

(%)

	25 年中間期		24 年中間期
		24 年中間期比	
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	8.46	△ 9.61	18.07
業務純益ベース	12.71	1.65	11.06
コア業務純益ベース	9.59	△ 0.92	10.51
中間純利益ベース	6.41	2.07	4.34

## 5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

## ① 役職員数

(人)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
役員数	31	△ 1	△ 1	32
職員数	2,701	△ 10	△ 90	2,711
合計	2,732	△ 11	△ 91	2,743

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

## ② 拠点数

(店、箇所)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
本支店	134	1	133	134
出張所	5	—	5	6
合計	139	1	138	140
(参考) 店外ATM	217	3	214	185

## 6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年中間期		24年中間期
	24年中間期比		
国債等債券損益	△ 970	△ 6,736	5,766
売却益	4,470	△ 1,803	6,273
償還益	—	—	—
売却損(△)	2,633	2,174	459
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	2,808	2,808	—
投資事業組合に係る損失(△)	—	△ 47	47

(百万円)

	25年中間期		24年中間期
	24年中間期比		
株式等関係損益	835	2,541	△ 1,706
売却益	1,083	1,024	59
売却損(△)	245	△ 474	719
償却(△)	2	△ 1,045	1,047

## 7. 有価証券の評価損益

## 池田泉州銀行【単体】

## (1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年9月末					25年3月末				
	中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益		貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	27,688	27,964	275	275	—	32,079	32,451	372	372	—
その他	17,000	17,270	270	270	—	16,000	16,131	131	186	55
合計	44,688	45,234	545	545	—	48,079	48,582	503	559	55

24年9月末				
中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
34,168	34,592	424	424	—
10,000	9,758	△ 241	2	243
44,168	44,351	183	427	243

## (2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年9月末					25年3月末				
	取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	54,456	74,691	20,234	22,686	2,451	57,438	69,883	12,445	15,245	2,800
債券	645,318	646,883	1,565	1,845	279	652,166	654,633	2,467	2,628	161
国債	349,389	349,424	35	149	114	401,014	401,161	147	254	107
地方債	57,921	58,111	190	204	14	56,047	56,333	285	293	8
社債	238,007	239,346	1,339	1,490	150	195,104	197,138	2,034	2,079	44
その他	488,899	473,131	△ 15,768	1,766	17,534	395,441	390,027	△ 5,414	9,700	15,114
合計	1,188,674	1,194,706	6,031	26,297	20,266	1,105,046	1,114,544	9,498	27,574	18,075

24年9月末				
取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
58,948	49,766	△ 9,182	4,048	13,231
645,789	648,436	2,647	2,975	328
412,668	412,769	100	342	241
60,954	61,318	364	364	—
172,166	174,349	2,182	2,269	86
471,559	464,443	△ 7,116	5,330	12,446
1,176,297	1,162,646	△ 13,651	12,354	26,005

## 8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (国内基準)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
(1) 自己資本比率 (%)	11.21	0.82	0.28	10.39
(2) 基本的項目 (Tier I)	177,948	6,177	4,799	171,771
Tier I 比率 (%)	7.20	0.37	0.17	6.83
(3) 補完的項目 (Tier II)	100,440	9,745	3,053	90,695
Tier II 比率 (%)	4.06	0.45	0.11	3.61
一般貸倒引当金	18,247	△ 10,540	△ 19,819	28,787
負債性資本調達手段等	85,000	10,000	3,000	75,000
補完的項目不算入額 (△)	2,806	△ 10,285	△ 19,872	13,091
(4) 控除項目	1,351	18	12	1,333
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	277,038	15,905	7,841	261,133
(6) リスク・アセット等	2,470,514	△ 40,794	8,497	2,511,308
総所要自己資本額	98,820	△ 1,632	340	100,452

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,658	△ 1,820	△ 5,160	29,478	32,818
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.54	△ 1.62	△ 3.41	17.16	18.95

## (2) 池田泉州銀行 (国内基準)

## ① 単体

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
(1) 自己資本比率 (%)	10.22	0.31	△ 0.40	9.91
(2) 基本的項目 (Tier I)	163,476	5,555	305	157,921
Tier I 比率 (%)	6.64	0.32	△ 0.04	6.32
(3) 補完的項目 (Tier II)	89,159	△ 1,439	△ 8,092	90,598
Tier II 比率 (%)	3.62	△ 0.01	△ 0.36	3.63
一般貸倒引当金	7,421	△ 9,484	△ 22,531	16,905
負債性資本調達手段等	85,000	10,000	3,000	75,000
補完的項目不算入額 (△)	3,261	1,954	△ 11,439	1,307
(4) 控除項目	1,096	0	△ 1	1,096
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	251,538	4,116	△ 7,787	247,422
(6) リスク・アセット等	2,458,951	△ 36,736	18,674	2,495,687
総所要自己資本額	98,358	△ 1,469	747	99,827

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	25,867	△ 1,725	△ 4,694	27,592	30,561
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.82	△ 1.65	△ 2.90	17.47	18.72

## ② 連結

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	(速報)	25年3月末比		
(1) 自己資本比率 (%)	11.15	0.80	0.43	10.35
(2) 基本的項目 (Tier I)	177,694	5,798	9,748	171,896
Tier I 比率 (%)	7.15	0.34	0.34	6.81
(3) 補完的項目 (Tier II)	100,512	9,746	3,121	90,766
Tier II 比率 (%)	4.04	0.45	0.09	3.59
一般貸倒引当金	18,248	△ 10,540	△ 19,818	28,788
負債性資本調達手段等	85,000	10,000	3,000	75,000
補完的項目不算入額 (△)	2,735	△ 10,286	△ 19,939	13,021
(4) 控除項目	1,351	18	12	1,333
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	276,855	15,526	12,857	261,329
(6) リスク・アセット等	2,482,053	△ 40,664	19,473	2,522,717
総所要自己資本額	99,282	△ 1,626	779	100,908

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,645	△ 1,821	△ 5,163	29,466	32,808
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	15.55	△ 1.59	△ 3.98	17.14	19.53

## Ⅲ 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

## ① 単体

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破綻先債権	4,253	△ 392	4,645	4,553
延滞債権	49,969	1,123	48,846	52,713
3カ月以上延滞債権	—	△ 14	14	0
貸出条件緩和債権	6,234	△ 5,566	11,800	17,150
合計	60,458	△ 4,847	65,305	74,418

(注) 部分直接償却による減少額

25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	36,231	百万円
25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	35,871	百万円
24年9月末：破綻先債権額	15,094	百万円	延滞債権額	37,671	百万円

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,550,451	△ 12,572	3,563,023	3,549,963

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.11	0.13	0.12
	延滞債権	1.40	1.37	1.48
	3カ月以上延滞債権	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.17	0.33	0.48
	合計	1.70	1.83	2.09

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破綻先債権	4,253	△ 392	4,645	4,553
延滞債権	68,168	1,554	66,614	52,713
3カ月以上延滞債権	—	△ 14	14	0
貸出条件緩和債権	8,711	△ 5,638	14,349	17,150
合計	81,133	△ 4,491	85,624	74,418

(注) 部分直接償却による減少額

25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	38,111	百万円
25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	37,617	百万円
24年9月末：破綻先債権額	15,094	百万円	延滞債権額	37,671	百万円

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,583,363	△ 13,411	3,596,774	3,549,963

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.11	0.12	0.12
	延滞債権	1.90	1.85	1.48
	3カ月以上延滞債権	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.24	0.39	0.48
	合計	2.26	2.38	2.09

## ② 連結

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
破綻先債権	5,133	△ 222	△ 458	5,355
延滞債権	70,049	1,613	15,417	68,436
3カ月以上延滞債権	—	△ 14	△ 0	14
貸出条件緩和債権	8,711	△ 5,638	△ 8,439	14,349
合計	83,893	△ 4,263	6,519	77,374

(注) 部分直接償却による減少額

25年9月末：破綻先債権額	17,023	百万円	延滞債権額	40,298	百万円
25年3月末：破綻先債権額	16,435	百万円	延滞債権額	39,795	百万円
24年9月末：破綻先債権額	16,546	百万円	延滞債権額	40,035	百万円

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸出金残高(末残)	3,575,029	△ 13,196	34,864	3,588,225

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.14	0.00	△ 0.01
	延滞債権	1.95	0.05	0.41
	3カ月以上延滞債権	—	△ 0.00	△ 0.00
	貸出条件緩和債権	0.24	△ 0.15	△ 0.24
	合計	2.34	△ 0.11	0.16

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

## 2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

## ① 単体

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金	25,315	△ 6,987	32,302	43,103
一般貸倒引当金	7,421	△ 9,484	16,905	29,952
個別貸倒引当金	17,894	2,497	15,397	13,150

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金	38,796	△ 6,758	45,554	43,103
一般貸倒引当金	12,183	△ 9,519	21,702	29,952
個別貸倒引当金	26,612	2,761	23,851	13,150

## ② 連結

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金	47,181	△ 7,634	54,815	53,463
一般貸倒引当金	18,248	△ 10,540	28,788	38,066
個別貸倒引当金	28,933	2,906	26,027	15,397

## 3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

## ① 単体

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	41.87	△ 7.59	49.46	57.92

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	47.81	△ 5.39	53.20	57.92

## ② 連結

(%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	56.24	△ 5.93	62.17	69.09

(注) 引当率=貸倒引当金合計/リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権の状況  
池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,756	△ 1,474	△ 3,188	12,944
危険債権	45,040	2,251	290	44,750
要管理債権	6,234	△ 5,580	△ 10,916	17,150
合計 (A)	61,032	△ 4,801	△ 13,812	65,833
正常債権	3,522,178	△ 10,617	6,436	3,515,742
総与信残高 (B)	3,583,211	△ 15,418	△ 7,376	3,590,587

開示債権比率 (A) / (B)	1.70	△ 0.12	△ 0.38	1.82	2.08
------------------	------	--------	--------	------	------

(参考) 部分直接償却額

部分直接償却額	52,580	531	△ 1,070	52,049	53,650
---------	--------	-----	---------	--------	--------

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,529	△ 1,199	△ 2,415	12,944
危険債権	62,466	2,408	17,716	44,750
要管理債権	8,711	△ 5,653	△ 8,439	17,150
合計 (A)	81,707	△ 4,444	6,863	74,844
正常債権	3,534,416	△ 11,817	18,674	3,515,742
総与信残高 (B)	3,616,123	△ 16,262	25,536	3,590,587

開示債権比率 (A) / (B)	2.25	△ 0.12	0.17	2.37	2.08
------------------	------	--------	------	------	------

(参考) 部分直接償却額

部分直接償却額	54,460	664	810	53,796	53,650
---------	--------	-----	-----	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。

「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。

「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。

「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
保全額 (C)	55,191	△ 1,772	△ 5,940	61,131
貸倒引当金	19,819	1,064	2,781	17,038
担保・保証等	35,371	△ 2,837	△ 8,722	44,093
保全率 (C) / (A)	90.42	3.90	8.75	86.52

金融再生法開示債権の保全内訳 (25年9月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額			保全率
		貸倒引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,756	9,756	1,036	8,719	100.00
危険債権	45,040	41,086	16,700	24,386	91.22
要管理債権	6,234	4,348	2,082	2,265	69.73
合計	61,032	55,191	19,819	35,371	90.42

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
保全額 (C)	72,001	△ 1,445	10,870	61,131
貸倒引当金	29,339	1,371	12,301	17,038
担保・保証等	42,662	△ 2,816	△ 1,431	44,093
保全率 (C) / (A)	88.12	2.87	6.45	85.25

金融再生法開示債権の保全内訳 (25年9月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額			保全率
		貸倒引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,529	10,529	1,268	9,260	100.00
危険債権	62,466	55,894	25,187	30,707	89.47
要管理債権	8,711	5,577	2,883	2,694	64.02
合計	81,707	72,001	29,339	42,662	88.12

6. 業種別貸出金  
 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,550,451	△ 12,572	488	3,549,963
製造業	331,957	4,252	14,929	317,028
農業, 林業	1,432	△ 44	△ 181	1,613
漁業	69	△ 19	5	64
鉱業, 採石業, 砂利採取業	209	△ 35	△ 38	247
建設業	75,480	△ 2,653	△ 9,499	84,979
電気・ガス・熱供給・水道業	10,937	1,129	1,930	9,007
情報通信業	12,098	△ 55	138	11,960
運輸業, 郵便業	75,994	△ 2,455	△ 1,345	77,339
卸売業, 小売業	222,309	9,598	11,932	210,377
金融業, 保険業	155,135	5,655	11,855	143,280
不動産業, 物品賃貸業	476,107	2,645	△ 4,707	480,814
学術研究, 専門・技術サービス業	9,534	△ 408	△ 628	10,162
宿泊業, 飲食業	20,950	△ 505	△ 1,954	22,904
生活関連サービス業, 娯楽業	13,422	130	△ 9,583	23,005
教育, 学習支援業	6,622	△ 235	△ 528	7,150
医療・福祉	32,616	△ 441	523	32,093
その他のサービス	59,768	1,452	△ 3,786	63,554
地方公共団体	237,143	△ 6,522	10,717	226,426
その他	1,808,653	△ 24,061	△ 19,297	1,827,950

## 7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】

(平成 25 年 9 月末現在)

(億円、%)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全率	引当額	保全率	区分	貸出金
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類						
破綻先 42	4	37	— (1)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 97	87	10	100.00	破綻先債権	42
実質破綻先 54	19	35	— (8)	— (0)	危険債権 450	243	167	91.22	延滞債権	499
破綻懸念先 450	268	142	39 (167)		要管理債権 62	22	20	69.73	3か月以上延滞債権	—
要注意先	要管理先 84	11	73		開示債権 計 (A) 610	353	198	90.42	貸出条件緩和債権	62
	要管理先 以外の 要注意先 1,895	826	1,069						リスク管理 債権 計 (C)	604
正常先 33,303	33,303				正常債権 35,221				総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C) / (D) = 1.70%	
合計 35,832	34,434	1,357	39 (176)	— (0)	総与信 (B) 35,832				貸出金 (D)	35,504

注 1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

- 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。
- 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。  
I 分類額 …… 引当金、優良担保 (預金等)、優良保証 (信用保証協会等) 等でカバーされている債権。  
II 分類額 …… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。  
III・IV 分類額 …… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分は I 分類に計上。
- 自己査定結果 (債務者区分別) における ( ) は分類額に対する引当額であります。